

# 甘いよ！スイートコーン

総社市や周辺地域でスイートコーンの出荷が最盛期を迎えている。甘みの濃さで年々ファンを増やし、栽培面積も拡大の一途。今年は高温と少雨で例年になく糖度が高くなっている一方、成熟の進みが早く、収穫は今月いっぱいまでと短い旬になりそうだ。(久万真毅)

## 総社や周辺 出荷最盛期

同市、倉敷市真備町地区などでゴールドラッシュ、ドルチェドリームといった6品種を育てる農業法人・クラカアグリ(同市西中新田)。今年は栽培面積を昨年の倍以上になる3畝まで広げ、今月中に約10万本の出荷を見込む。

糖度はメロン並みの18〜20度を誇り、昨年は約3万本を完売。今年は従来の予約販売と地元スーパーへの卸に加え、ネット通販もスタートし全国へ売り出す。価格は予約販売で10本1500円。直接予約する場合は、同社事務所にある注文書に記入して申し込む。

担当者は「スイートコーンは夜間に実に糖をため込むので、早朝の取れ

## 高温と少雨で成熟早まる

たてが一番おいしい。近く直売所もオープンさせたい」と言う。

西郡のハウスに設けた直売所には今年も予約が殺到。職員が連日、収穫したスイートコーンの選別

総社市の外郭団体・そらじや地食へ公社も昨年より面積を増やし、露地とハウスを合わせ80アールで約2万5千本の出荷を目指す。

販売は7月いっぱいのもので、価格は1本200〜250円。職員の風早悟さんは「今年はお出

栽培品種は、甘さと粒の大きさが特徴のゴールドラッシュ。7、8年前から栽培を始めると口コミで評判が広がり、同市

がよい。ぜひ、生のままかぶりついてみて」とアピールする。予約、問い合わせは風早さん(080-63332-0831)。



スイートコーンの選別作業を行う風早さん

収穫したスイートコーンをトラックに積み込むクラカアグリ職員

